

令和3年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	農業委員会事務局の運営に要する経費	会計	款	項	目	多額経費
		一般	6	1	1	
政策	活力ある産業を育成します	担当課室	農業委員会事務局			
施策	都市農業の育成	担当課室長				

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	7月に改選を迎えることから、新たな体制に向けた引継ぎの円滑化と速やかな業務認識の共有化に取り組む。	③令和3年度に取り組む改革・改善内容	農業委員と農地利用最適化推進委員が共同して取り組むことで、農地の利用最適化のさらなる推進を図る。
②①に基づく取り組み結果	令和2年度までの目標を定めた活動結果・検証評価の実施		

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	農地法等に基づく業務を円滑に運営するための活動	意図(対象をどうするのか)	農業委員会事務の点検及び検証の実施
②事務事業の概要	農地法、農業経営基盤強化促進法、農業委員会に関する法律に基づく農業委員会業務を円滑に運営する。			
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)	都市化に伴う農地の宅地化等により営農環境が悪化し、農業経営が厳しい状況の中、農業従事者の高齢化及び担い手不足により農地の遊休化が懸念される。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①令和2年度の事業の成果	食糧自給率の向上のための優良農地の確保と有効利用、担い手の育成及び確保、農地利用集積の斡旋を行い、一団化した農地への誘導に努めた。						
②成果を表す指標	指標名称		平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	算定根拠
	i	農業委員活動日数	419	352	485	日	活動記録簿
	ii						
	iii						
③事務事業のコスト	令和元年度決算	令和2年度決算	令和2年度決算(事業費)の主な内訳			令和3年度予算	
事業費(千円)	10,353	10,556	金額(千円)	内容		10,954	
国支出金(千円)			6,160	農業委員報酬			
県支出金(千円)	1,229	1,239	2,820	農地利用最適化推進委員報酬		1,229	
市債その他(千円)	357	355				483	
一般財源(千円)	8,767	8,962				9,242	

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	農業委員及び農地利用最適化推進委員が、共通の認識を持ち、連携して取り組む必要がある。					
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	3高い	v 総合評価	6精査・検証
	ii 有効性	3高い	iv 効率性	3高い		
③上記評価の理由	より効果的な農業委員会業務の運営の実現に向け、引き続き改善等の検討を行うため。					

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①令和2年度の計画	令和2年度事業費の状況(単位:千円)					
	計画事業費	予算額		決算額		
②計画に対する事業実績	0	当初		0	R1からの繰越	
		R1⇒R2繰越				
③達成状況		補正			現年分	
④未完了・非着手の理由						
	令和3年度への繰越額(単位:千円)					